

北海道職業能力開発大学校

当大学の教育訓練システムのご紹介

本校の教育訓練システムは「ものづくり」教育を専門課程(2年間)と応用課程(2年間)の2段階の課程で構成しています。即戦力として活躍できるよう、最新の機器を導入し、一人一台の機器使用を基本とした中身の濃い実験・実習を行っています。

専門課程(2年間) ※1~2年目

高校卒業者等を対象に、「ものづくり」に必要な科学的、工学的な知識の習得とその知識に裏付けられた技能・技術を体系的に習得します。

■実学融合：

「ものづくり」に必要な専門的知識を学習した上で、実際の現場に即した実験・実習に取り組むことにより、理論と技能・技術を一体的に学習し、現場に対応できる実践力を身に付けます。

■実践的カリキュラム：

実験・実習に重点を置き、産業界のニーズに応じた実践的なカリキュラム編成をしています。

ステップアップ！



応用課程(2年間) ※3~4年目

専門課程修了者、または同等の技能と知識を有する方などを対象に、高度な技能・技術や企画・開発などを習得します。

■課題実習：

製品の企画開発など具体的な「ものづくり」の総合的な実習課題を設定することにより、自ら課題を解決するプロセスを体験し、技能・技術を応用する能力を養います。

■ワーキンググループ学習：

各学生がグループの中で専門性を発揮し、共通の課題に取り組み、生産現場に密着した製品の企画開発から制作までの創造的・実践的のものづくり能力や他分野との複合技術について習得します。

共同作業により幅広い知識・技能を習得できるだけでなく、ミーティングや発表会等の実施によりチームワーク力、プレゼンテーション力についても身に付けます。また、生産システム系の3科(生産機械システム技術科・生産電子システム技術科・生産情報システム技術科)では、専門性の異なるメンバーが各科の枠を越えてグループを形成します。

就職



就職



自ら「ものづくり」ができる実践技術者に！

総合的な「ものづくり」能力を有した生産現場のリーダーに！

平成23年度の開発課題実習(卒業制作・卒業研究)テーマを決定しました

応用課程の2年次に、概ね6名以上を1グループとしたワーキンググループ学習方式で、各々設定したテーマについて各人が持つ得意分野を生かしながら、共通の問題に取り組みます。生産現場を意識した「ものづくり」全工程の生産管理を主体的に行うことにより、複合的な技能・技術及びその活用能力(応用力、問題解決能力、創造力、管理力)を習得します。

3月には開発・研究結果を取りまとめた梗概集を発行するほか、成果を発表する場として、毎年2月に北海道ポリテックビジョン*を当校で開催しており、開発課題において取り組んだ全作品の展示・発表(ショートプレゼンテーション)が行われ、優秀作品は表彰されています。



*ポリテックビジョン：学生・教員等による研究開発成果の発表・展示や技能・技術競技会等の開催を通して、大学校等における「ものづくり」の教育訓練システム、内容、水準等を地域の方・高校生・学校関係者・事業主・企業関係者等の皆様に直接ご覧いただくためのイベントです。

■平成23年開発課題テーマ■

生産システム技術系(生産機械システム技術科・生産電子システム技術科・生産情報システム技術科)

- ・全方位移動台車による倒立振子の制御
- ・機械工学実験支援システムの開発—これでわかった破壊の力学—
- ・遠隔操作型除雪作業ロボット「YUKIATSU」の開発
- ・空撮用クワッドコプタの開発
- ・真円度測定システムの開発
- ・凹凸形状試料用四探針プローブとそれを用いた抵抗率測定装置の開発
- ・超音波によるナビゲーションシステムの開発
- ・リハビリ支援用システムの開発

- ・ビジョンセンサによる制御システムの開発3
- ・オセロ対局ロボットの開発
- ・競技会用車輪走行型ロボットの開発2
- ・強盗犯捕獲システムの開発
- ・水難救助用ロボットの開発

住居・建築システム技術系(建築施工システム技術科)

- ・建築副産物を再生利用した環境共生型コンクリートの開発及び実用化に向けた開発
- ・イベント用建築物の改善・開発提案について
- ・再生可能エネルギーを利用して持続性を高めた「500W住宅」の開発
- ・「ルーラルアクティビティ」の促進に向けた建築計画

就職まで強かにサポートしています

当大学では、就職相談の窓口として各科に就職担当の教員がおり、学務課との協力のもと学生一人一人に対してきめ細やかな就職支援に取り組んでおり、毎年高い就職率を維持しています。

就職ガイダンスや模擬面接等を通して、職業の選択方法、就職に対する心構え、就職状況、手続きなど就職活動に対する助言をしています。また、個別相談などにより各企業が求める人材とのマッチングを行います。



■平成23年3月卒業生の就職率■

●専門課程：100%

(就職希望者は各科学数程度、80~90%の学生が応用課程へ進学しています)

●応用課程：97.7%

(他大学の大学院等へ進学する学生も数名程度います)

※参考：全国の平成23年3月就職率

大学卒91.1%、短大卒(女子学生のみ)84.1%

(H23.5.24厚生労働省発表 4月1日現在暫定値)

■就職活動のスケジュール

※実施の時期は年度によって前後する場合があります。

【大学での取り組み】		【学生自身の取り組み】		
専門・応用課程 1年次	9月	キャリア形成論(専門課程) 就職講話・就職対策模試*1(専門課程)	9月	能力・適性の自己分析(専門課程)
	10月	就職対策模試*1(応用課程) 求人票公示	10月	能力・適性の自己分析(応用課程)
	11月~	就職ガイダンス(科毎)	11月~	会社研究・調査開始
	12月	就職支援講話(専門・応用課程) 就職講演会(科毎) 模擬面接(科毎)	12月	インターネットエントリー開始、就職希望先の選定 履歴書・自己PR等の作成 会社説明会・会社訪問開始 自己開拓の会社訪問開始
	1月	職業興味検査*2(専門課程) 会社見学(専門・応用課程)	1月	会社へ応募書類の提出
	2月~		2月~	随時、採用試験開始

*1 就職対策模試：一般常識、SPI総合適性検査 *2 職業興味検査：VPI職業興味検査

平成23年度 今後の予定

7月13日(水)：応用課程一般入試

7月23日(土)・24日(日)：学校祭・ものづくりFesta

8月 6日(土)：オープンキャンパス(第2回)

10月3日(月)~12日(水)：専門課程推薦入試A出願期間

10月22日(土)：専門課程推薦入試A試験日

11月2日(水)~11日(金)：専門課程推薦入試B出願期間

11月26日(土)：専門課程推薦入試B試験日

◆ TOPICS ◆

●7月23日・24日(日)

学校祭&ものづくりFesta 同時開催!

ものづくりFestaは、当大学周辺地域に住むこれからの日本を担う子ども達に、ものづくりの「大切さ」「楽しさ」を体験し、「ものづくり」への興味や関心を持ってもらうことを目的とするイベントです。小学生以上を対象に無料で参加いただけます。※事前予約が必要です

ものづくり体験教室では、各科の学生も子ども達の「ものづくり」をお手伝いしています。



「ものづくり」のスペシャリストを育成します

独立行政法人雇用・能力開発機構

北海道職業能力開発大学校

〒047-0292 小樽市銭函3丁目190番地

TEL 0134-62-3552(学務課) FAX 0134-62-2154

<http://www.ehdo.go.jp/Hokkaido/college/>

※当校は、職業能力開発促進法に基づく厚生労働省管轄の大学校であり、独立行政法人雇用・能力開発機構が設置、運営しています。

なお、平成23年10月1日をもって、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構に移管される予定です。